

よむよむひろば

がっこうとしょかん
学校図書館だより

さいたま市立上落合小学校図書館発行 令和5年夏号

みなさん、こんにちは！

学校図書館で、6月23日(金)まで開催していた読書イベント「あじさいリーディング」には、たくさんのお友達が参加してくれました。内容は「読書ビンゴ」という決められた種類の本を読んでビンゴを完成させるというものです。景品には、図書委員がイラストを描いてくれたしおりと、もう一冊多く借りられるプラスワンチケットを用意しました。1年生は、今回はじめてのイベントで、ビンゴを完成させて景品をもらった時の嬉しそうな表情が印象に残りました。高学年の参加も多く、全学年で盛り上がったイベントとなりました。

《お知らせ》

7月3日(月)～7日(金)

返却のみ(忘れずに返却してください。)

7月10日(月)～14日(金)

夏休みの貸出(1人2冊までです。)

7月18日(火)～21日(金)

館内引越し作業に伴い、閉館



夏休みに借りた本について

- ◆本を大切にしましょう。(ぬらしたり、汚したり、破ったりしないでください。)
- ◆本をなくさないように気を付けましょう。(長いお休みの間にどこかにしまいこんで、行方不明にならないようにしてください。)
- ◆学校図書館の本を市立図書館へ返さないように気を付けましょう。

《課題図書のご紹介》

☆低学年の部☆

『それで、いい!』磯みゆき/作 はたこうしろう/絵 ポプラ社

きつねは絵をかくのが大好き。森の仲間は「へんな絵」とからかいます。でも、うさぎが「きつねの絵、大好き」といってくれて・・・。

『よるのあいだに・・・みんなをささえる はたらく人たち』ポリィ・フェイバー/文

ハリエット・ホブデイ/絵 中井はるの/訳 BL出版

私たちがねている夜の間に、町ではたくさんの方が働いている。どんな人たちが、みんなの暮らしを支えているんだろう？

『けんかのたね』ラッセル・ホーバン/作 大野八生/絵 小宮由/訳 岩波書店

ある日、家の中は大きすぎ。いぬはねこをおいまわし、4人きょうだいは大げんか。いったい何があったの？なかなおりのできるの？！

『うまれてくるよ海のなか』高久室／写真 かんちくたかこ／文 アリス館

魚の卵、見たことある？親たちが口やおなかの中でひっしに守り育て、生まれてきた子どもたち。「がんばれ～！」と応援してね。

☆**中学年の部**☆

『ライスボールとみぞ蔵と』横田明子／作 塚越文雄／絵 絵本塾出版

ジュンは、古くさいみぞ蔵が大好き。でも帰国子女のユキちゃんとの出会いをきっかけに、ジュンのみぞ蔵改造計画が動き出す！

『秘密の大作戦！フードバンクどろぼうをつかまえろ！』オンジャリQ・ラウフ／著 千葉茂樹／訳

スギヤマカナヨ／絵 あすなろ書房

満足に食事ができない家庭に食品を分けてきたフードバンク。この食品が急にへってきた。少年たちがその原因をさぐっていく。

『化石のよぶ声がかきこえる：天才恐竜ハンターウエンディ・スロボーダ』ヘレイン・ベッカー／作

サンドラ・デュメイ／絵 木村由莉／訳・監修 くもん出版

探検好きの少女が、ある日恐竜の化石を見つけて…。角竜類の進化の謎を解き明かした、女性恐竜ハンターの伝記絵本。

『給食室のいちにち』大塚菜生／文 イシヤマアズサ／絵 少年写真新聞社

給食はどうやってつくるの？栄養士って何をするの？給食が教室に届けられるまでの給食室のいちにちをのぞいてみよう！

☆**高学年の部**☆

『ふたりのえびす』高森美由紀／作 フレーベル館

笑いとお福をまねく「えびす舞」を演じることになった太一と優希。「自分」を見つめなおしたふたりが、最後につかんだものは。。？

『5番レーン』ウン・ソホル／作 ノ・インギョン／絵 すんみ／訳 鈴木出版

小学校水泳部エース、カン・ナルの、大会に向けた熱き日々。勝つことがすべてだと思っていたナルは、急にタイムを上げてきた他校生に負けてしまい苦しむ。ライバルへの対抗心や焦り、初恋にゆれる韓国発青春ストーリー。

『魔女だったかもしれないわたし』エル・マクニコル／著 榎田理絵／訳 PHP研究所

昔、「人とちがう」というだけで処刑されていた人たちがいた。「魔女狩り」という史実に絡めて、自閉の少女の成長を描いた感動作。

『中村哲物語：大地をうるおし平和につくした医師』松島恵利子／著 汐文社

「治療どころではない。まず、水が必要だ。」渇きに苦しむ人々を救うため、途方もない事業をなしたげた医師。波乱にみちた生涯をつづる伝記。

《課題図書・すいせん図書の販売のお知らせ》

一学期の懇談会に合わせ、図書の販売を行います。申込封筒は配布済みです。ぜひご利用ください。